

令和元年度 第2回浦河警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和元年9月6日(金) 午後3時00分から午後5時00分までの間

2 開催場所

札幌方面浦河警察署 大会議室

3 出席者

- | | |
|--------------|----------|
| (1) 警察署協議会委員 | 5人(定員7人) |
| 会 長 | 池 田 博 英 |
| 副 会 長 | 松 本 トモ子 |
| 委 員 | 小 嶋 恵 子 |
| 委 員 | 米 山 豊 |
| 委 員 | 神 林 邦仁子 |
| (2) 警察署(6人) | |
| 署 長 | 原 田 周 兒 |
| 副 署 長 | 小 林 伸 也 |
| 刑事・生活安全課長 | 伊 藤 慶 一 |
| 地域・交通課長 | 和 田 生 雄 |
| 警 務 係 長 | |
| 警 備 係 長 | |

4 開催状況

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 浦河署管内における刑事・生活安全業務の取扱状況について
刑事・生活安全課長説明
- (4) 浦河署管内における地域・交通業務の取扱状況について
 - ア 地域・交通課長説明
 - イ 第1回浦河警察署協議会諮問事項での意見を反映させた取組の説明
令和元年度第1回浦河警察署協議会の諮問事項『高齢運転者の交通事故防止対策』において、運転免許証の自主返納に関し、
 - ・ 警察署に行くのが大変、免許返納した後の移動手段が無いなどの理由から返納できない人がいるのではないか
 - ・ 自宅などで運転免許の返納手続きができないかとの意見が出た。
この意見を反映し、自主返納を希望するものの、やむを得ない事情により警察署窓口を訪れることが困難と認められる者に対して、自主返納希望者宅を訪問し、同所において運転免許の取消しを実施する取組を開始した。
返納希望者宅での申請による運転免許取消しを実施するにあたって、同施策のチラシを作成し、警察署ホームページへの掲載や管内交番・駐在所へ掲示した他、防犯・交通安全講話や巡回連絡などの機会に同チラシを配付するなどして広報を実施している。

- (5) 警務業務について
警務係長説明
- (6) セイバーセキュリティ講話『サイバー空間に潜む脅威と被害の防止について』
(警務係長)
- (7) 警備業務について
警備係長説明
- (8) 諮問事項『外国人が安全・安心に暮らすための方策について』

ア 諮問事項の説明

浦河警察署管内には、多くの外国人労働者とその家族等が生活しており、その人数は、令和元年7月時点で17か国323人と、4年前に比べて約3倍に増加し、今後さらに増えていくことが予想される。

このような状況において、浦河警察署管内の外国人が安全・安心に生活するための方策について、ご意見を賜りたい。(警備係長説明)

イ 委員の意見(答申)

(委員)

外国人が交通標識や交通ルールを理解しているのか心配である。

工事現場の看板等は外国語表記が増えてきているが、交通標識はわからないのではないか。

《警察》

当署管内で車を運転している外国人には、国際免許を使用している方も多く、その有効期限等がわからずに無免許状態となる可能性もある。

外国人に交通ルール等を覚えてもらい、交通事故の発生を抑止するため、外国人が集まる場所等での講話や講習の実施を検討したい。

(委員)

過去に、マレーシア人家族が、学校からお知らせ等の書類の内容が理解できずに困っているとの事で、同家族の小学生の子供を介して母親に説明をしていたことがある。

家族で来ている人は特に、言葉の面で不自由しているのではないか。

(委員)

私の住む町には外国人実習生がいるが、運動会等の行事に参加し、地域に溶け込んでいる。

いろいろな行事に参加してもらうことで、外国人の孤立化を防げるのではないかと。

《警察》

警察でも各種啓発などの行事に、外国人実習生などへの参加の呼び掛けができないか検討したい。

警察が日本語を教えていくことは難しいが、こういった行事や、交通安全講話などで、外国人が少しでも日本語を覚える助けになればと思う。

(委員)

外国人が事件や事故に遭った時の対応について、教えてあげてはどうか。

個人的には、何かあった時の連絡先が複数あるよりも、例えば雇用主などに一本化してあげた方が、外国人も理解しやすいと思う。

《警察》

外国人が事件や事故に遭った時の対応について、今後、雇用主を訪問した機会などを利用して周知していきたい。

(9) 質疑・意見

(委員)

大型車が、携帯電話を使用しながら、交差点を片手運転で曲がるのをよく見掛ける。

また、朝の6時台に、通勤と思われる車の多くが速度超過で走行し、危険を感じる。

《警察》

交通指導・取締りの強化や、早朝の警ら活動を強化したい。

(委員)

コンビニ強盗等の事件が発生した時に、防犯カメラの映像が報道されるが、モザイクを消して顔を出したら、より早く検挙できるのではないか。

《警察》

犯人が捕まる前の手配時は、通常モザイクはかかっていない。

ご覧になったのは、解決後の特集等で、報道機関が人権への配慮などからモザイクをかけたのではないかと思う。

(委員)

刑事・生活安全課の説明にあった、特殊詐欺防止に関する内容を、自治会報に掲載して自治会の人にも周知したいが構わないか。

《警察》

是非活用して欲しい。データが必要であれば可能な範囲で提供する。

(10) 第3回警察署協議会の開催予定について

12月6日(金)に開催を予定する。

以 上